

ふじみ園だより

年頭のご挨拶

理事長 進 和彦

緑豊かな自然に包まれた三谷丘陵地にたたずむ香川県ふじみ園、各棟園庭隅々まで陽光が差し込む輝かしい新年を迎えました。おめでとうございます。

昨年は、コロナ禍による4年の空白を経て、ミニスプリングフェスタに音楽や踊り等70名が出演、観覧者と一体となり熱気一杯の体育館、久方ぶりにふじみ園に賑わいが戻ってきました。夏野菜や花苗も事前販売を行うなど地元の期待に応えることが出来ました。

ふじみ園開設以来47年、利用者の高齢化、障害の重度化、施設の老朽化に伴う支援のあり方を含め、園内でも一部ですが施設改善の検討をしてきた経緯もあります。

幸い、県において県立障害者支援施設あり方検討会が建築士や園長等を含め8人で発足、昨年9月にはふじみ園へも調査に訪れました。6年度中に報告書が纏められる運びになっています。園としても、園長を座長に各棟部署から10余名でチームを作り、この報告書を踏まえた運営方針や整備方法などについて検討していくこととなりました。

先輩諸氏が築き活用してきた50年の歴史を顧みて、50年先を見通した県障害者支援施設の役割を担える全体構想を含めた整備が出来ることに期待しています。

今年の干支は蛇、蛇は脱皮して大蛇となるごとく、皆様お一人ひとりが新しい自分に生まれ変わり、成長を願う一年でありたいものです。

後になりましたが、本年がふじみ園利用者を始め関係皆様方にとってご健康で幸多き年でありますよう念じまして年頭のご挨拶とします。



新年のごあいさつ

保護者会会長 大西 栄子

新年明けましておめでとうございます。

振り返りますと、この数年間は新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの活動も大きな制約を受けてまいりました。対面での集会や行事の中止を余儀なくされ、保護者の皆様との交流の機会も限られる中で、今年度は久しぶりに、総会の開催並びに環境整備を実施することができうれしく思います。「香川県手をつなぐ育成会香川大会」にも参加し、私たちは改めて「つながり」の大切さを実感するとともに、どのような状況下でも皆様と絆を保ち続けることの重要性を学びました。

本年は就労支援や生活支援の充実、高齢化する家族への支援など皆様が直面する様々な課題に真摯に向き合い、地域社会との連携をさらに深め、障害のある方々の社会参加の促進と理解啓発に努めてまいりますので、皆様のご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。





県内日帰り旅行



今年も日帰り旅行に行ってきました!みんなで美味しいものを食べて、観光してリフレッシュ★

おおぞらA

11月19日、28日

うみか・香川用水記念公園



おおぞらAは就労継続支援B型「うみか」のカフェで食事を楽しみました。香川用水記念公園では紅葉や施設内の体験ブースで体を動かしました。



おおぞらB

11月7日、12日、15日

懐風亭・四国水族館



おおぞらBは中津万像園の庭園を眺めながら食事を楽しみました。四国水族館では皆で写真映えるスポットでたくさん記念撮影をしたり、イルカショーも楽しみました。



だいち生活介護

10月30日、11月1日

春日鮎・こんぴらさん



だいち生活介護は男女のグループに分かれて「こんぴらさん」へ行ってきました。お土産を選び楽しんだり、春日鮎ではアツアツの陶板焼きや新鮮なネタの握り寿司を食べて皆さん大満足の日でした。

だいち就労

11月26日、27日

遊食房屋・四国水族館



だいち就労は、まずは遊食房屋で腹ごしらえ。「まだあるの〜？」と豪華な料理に大満足。四国水族館では、イルカの見事なジャンプにこれまたびっくり。おみやげ選びも楽しみました。



獅子舞・味覚狩り・ハロウィンパーティーと短い秋を満喫しました!



果物を皆で収穫しました♪
収穫した果物はその場で食
べたよ♪



園に獅子舞が来てくれました!
秋晴れの空の下楽しみました。



ハロウィンパーティーで
ケーキを食べたよ♡

さくらサーカスさんに招待してもらい、サーカスを鑑賞して来ました!!
ハラハラ・ドキドキ、とても楽しい時間になりました。

in イオンモール高松



ニューフェイス

NEW

ふじみファーストホーム



山本 徹さん
おおぞらB
生活介護 施設入所

12月10日より利用しています。
ふじみ園での生活に早く慣れる
ように、若いパワーで
頑張ります。



佐藤 桂子さん
だいち
生活介護 施設入所

11月26日より利用しています。
カラオケ(演歌)や甘いお菓子が
大好きです。みなさんよろしく
お願いします。



11月下旬にふじみファースト
ホームの引越をしました。
グループホーム利用者さんの
新生活が始まっています。

発達障害 VR体験会



職員対象に、発達障害の特性を一人称で体験するVR体験会をしました。発達障害を「学ぶ」のではなく「体験する」ことで、困難さの理解を深め、新しい関係づくりに繋げていくことを目指したものです。

体験の内容は、聴覚過敏（周囲の雑音により、目の前の人との会話を聞き取るのが難しい状態）・視覚過敏（光や色、物の動きなど、目から入る刺激が過剰に感じられ、苦痛や不快感を伴う状態）・注意欠如多動症（ケアレスミスが多い、約束を忘れてしまう、といった不注意の状態）の場面です。「体験することで理解を深めることができた」「支援や業務に活かしていきたい」などの感想があり、当事者の方の世界を知る貴重な機会となりました。



香川県に引っ越して来て6年が経ちました。知り合いもいない土地で転職もし、全てが新しくスタートしたことで、最初は不安もたくさんありました。今こうしてVOICEを書きながら振り返ってみると、ふじみ園での仕事が始まる前日には、とても緊張していたことを鮮明に思い出してきました。ふじみ園での仕事は利用者の方や職員に恵まれ、助けられ、時に悩んだりしながらも楽しく仕事をさせてもらっています。日頃は忘れてしまっていますが、皆さんにはとても感謝しています。この場を借りて、皆さんありがとうと言いたいです。また、今年度はふじみ園だよりの制作にも携わらせていただいています。ここでもメンバーに恵まれ、とても和やかな雰囲気の中、「こんなことがあったよね。」「あんなこともあったね。」「こんなことを載せたら面白そうだね。」「次のふじみ園だよりは、こんな感じにしていこうか!」とメンバーと意見を出し合いながら、毎号ふじみ園だよりを制作させてもらっています。今回も、皆さんが手に取って楽しんでもらえる、ふじみ園だよりに仕上がっていると思います。楽しみながら目を通していただけたら嬉しいです。

おおぞらB 大林 智美

虐待防止・権利擁護

11月に全職員を対象とした虐待防止研修を行いました。8月に実施した職員セルフチェックの結果報告と、今回は“身体拘束”を議題に取り上げ、事例を元に話し合いました。

障害者虐待は、日常的に関わる近い立場の人が行う割合が高く、特に施設や家庭、職場などで起こりやすいそうです。

その背景には、障害特性の知識や理解不足、障害者の人権に対する意識の欠如、障害者福祉施設の閉鎖性、介助者側の気持ちの余裕のなさなどが要因となっています。

これらを防ぐためにふじみ園では、定期的な職員研修、虐待防止委員会の設置、ヒヤリハット事例検証、地域交流活動など様々な取り組みを行っています。

虐待のない、安心して暮らせるふじみ園を目指して、今後もご家族や地域の皆様方のご支援ご協力を賜りながら、ともに歩んでまいりたいと思います。

虐待防止マネージャー
だいち生活介護 西藪 可奈子



クリーニング 価格表

※税抜き価格となります。

令和7年1月現在

品名	価格(税抜)	品名	価格(税抜)
掛・敷布団	¥1,800	コタツ掛布団	¥1,800
羽毛掛・敷布団	¥2,600	コタツ敷布団	¥1,500
肌布団	¥1,100	カーペット(1畳)	¥1,000
羽毛肌布団	¥1,500	タオルケット	¥400
毛布(一重)	¥800	敷きパット	¥400
毛布(二重)	¥1,100	枕	¥600

お問い合わせは、下記までご連絡ください。
☎0877-98-5417 (クリーニング直通)



温かい心を ありがとう

(敬称略)

【ボランティア】

飯山南婦人会
飯山北福祉ママ
飯山南福祉ママ

